

## 施策 227 地域と若者の未来を拓く高等教育機関の充実

【主担当部局：戦略企画部】

### 県民の皆さんとめざす姿

県内高等教育機関における学びの選択肢が増えるとともに、各機関における教育や研究、地域貢献の取組が充実し魅力が高まることにより、三重県で学び、働く若者が増えています。

また、県内高等教育機関と地域との連携を促進することにより、地域の課題解決に向けた取組が活発化するとともに、学生と地域との結びつきが強まっています。

### 平成31年度末での到達目標

県内高等教育機関における教育や研究、地域貢献の取組が充実し魅力が高まることにより、三重県で学び、働く若者が増え始めています。

また、学生を中心とした県内高等教育機関と地域との連携を促進することにより、地域の課題解決に向けた取組が活発化するとともに、地域に関心を持つ学生が増加しています。

県民指標						
目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
県内高等教育機関卒業生の県内就職率		51.0%		53.0%		59.0%
	48.9%					
目標項目の説明	県内高等教育機関を卒業し就職した者のうち、県内に就職した者の割合					
29年度目標値の考え方	取組の効果が徐々に発現することを想定して、平成27年度目標値から3%、平成28年度目標値から2%の増加となる53.0%をめざすこととしました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
22701 県内高等教育機関の魅力向上・充実（戦略企画部）	県内高等教育機関への県内からの入学者の増加数		15人		110人		200人
		0人					
22702 県内高等教育機関と地域との連携の促進（戦略企画部）	「学生×地域活動」サポート情報局等におけるマッチング延べ人数の増加数		250人		500人		1,000人
		0人					

## 現状と課題

- ①平成 27 年度に県内の高等学校を卒業し大学に入学した者のうち県内の大学へ入学した者の割合は 21.3%となっており、また、平成 27 年度の県内高等教育機関の卒業生が県内企業等に就職した割合も 48.9%となるなど、依然、厳しい状況が続いています。引き続き、大学収容力の向上をはじめ県内高等教育機関における学びの選択肢の拡大や県内高等教育機関の魅力向上・充実、就職時の若者の県内定着が課題となっています。
- ②学生確保や学生の県内への定着促進等に取り組む県内高等教育機関に対し、平成 28 年度は、平成 27 年度からの継続分（3 校）も含めて 5 校の事業提案に対して補助金の交付決定を行いました。平成 27 年度採択事業では成果も出始めていることから、引き続き、各事業の成果の最大化をめざして、必要な支援を行います。
- ③地方創生の実現に向け、個々の高等教育機関が持つ力を集中・連携させ、最大の効果を発揮できるように、県内の全高等教育機関と県が参加し、平成 28 年 3 月に「高等教育コンソーシアムみえ」を設立しました。県内高等教育機関と連携し若者定着、地域の活性化に取り組む基盤となる枠組みが構築できたことから、今後は、この枠組みに沿ってしっかり取り組んでいく必要があります。
- ④若者の県内定着を図るため、県内の条件不利地域への居住等を条件に、大学生等の奨学金の返還額の一部を助成する制度を創設し、平成 28 年 10 月 17 日から募集を開始しました。県内外の学生への周知をしっかりと行う必要があります。
- ⑤県内高等教育機関への進学促進と将来の U ターン就職の増加につなげるため、三重県の地域と高等教育機関の魅力を発信する冊子「みえコレッ！」を平成 28 年 3 月に全高校 2 年生等に配付しました。高校生等へのヒアリング結果をふまえて、内容を一部改訂します。
- ⑥学生の地域活動への参画促進については、平成 27 年 11 月に開設した「学生×地域活動」サポート情報局を中心に、県内高等教育機関と連携しながら取り組んでいます。平成 28 年度のマッチング延べ人数は 103 人（平成 28 年 10 月 31 日現在）となっており、学生への浸透が課題となっています。

## 平成 29 年度の取組方向

- ①県内高等教育機関の魅力向上・充実、学生の県内定着を図り地方創生につなげるため、引き続き、個々の高等教育機関の取組を支援します。
- ②学生の県内定着や地域の活性化を図るため、「高等教育コンソーシアムみえ」を活用し、学生の地域理解を深める取組や県内高等教育機関の持つシーズを生かした地域貢献に向けた取組を推進します。
- ③大学生等の奨学金の返還額の一部を助成する制度については、継続して実施します。
- ④伊勢志摩サミット関連事業として開催された「大学生国際会議 in 三重（UNICOM）」の成果を引き継ぎ、発展させるため、内外の学生が三重県をフィールドに、グローバル人材として成長できるような討議・交流の場を提供します。
- ⑤学生の地域活動への参画促進に向け、学生への効果的な PR 手法等について検討を行い、「学生×地域活動」サポート情報局等の利用者拡大を図ります。

## 主な事業

### ①高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業

【基本事業名：22701 県内高等教育機関の魅力向上・充実】

予算額：(28) ー 千円 → (29) 29,811千円

事業概要：若者の県内定着を促進するため、県内高等教育機関の学生確保や県内就職、地域貢献に向けた取組に対して補助を行います。

### ②（一部新）高等教育機関連携推進事業【基本事業名：22701 県内高等教育機関の魅力向上・充実】

予算額：(28) 6,283千円 → (29) 5,252千円

事業概要：「高等教育コンソーシアムみえ」を通じて、「三重を知る」共同授業の開発・試行や学生の地域活動の参画促進に取り組むとともに、地方創生に取り組む市町、地域の支援を行います。

### ③地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業

【基本事業名：22701 県内高等教育機関の魅力向上・充実】

予算額：(28) 4,309千円 → (29) 6,135千円

事業概要：県内の条件不利地域への若者定着を促進するため、同地域への居住等を条件として、大学生等の奨学金の返還額の一部を助成します。

### ④（新）大学生版サミット開催事業【基本事業名：22701 県内高等教育機関の魅力向上・充実】

予算額：(28) ー 千円 → (29) 6,518千円

事業概要：内外の学生が地元の方との交流や討議を通して地域を知り、グローバルな視点から地域の課題を考える大学生版サミットを開催します。

### ⑤高等教育機関と地域との連携推進事業

【基本事業名：22702 県内高等教育機関と地域との連携の促進】

予算額：(28) 4,270千円 → (29) 4,050千円

事業概要：地域の課題解決を図るとともに、学生の地域への関心を高め県内定着につなげるため、地域活動に関心がある県内高等教育機関の学生と課題を抱える地域のさまざまな主体とのマッチング等に取り組めます。